

平成21年12月7日

各位

上場会社名 イハラケミカル工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 望月 信彦
 (コード番号 4989)
 問合せ先責任者 取締役人事総務部長 丸山 春樹
 (TEL 03-3822-5223)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年12月16日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年10月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年11月1日～平成21年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,500	1,400	1,600	800	17.73
今回発表予想(B)	21,514	895	1,123	373	8.27
増減額(B-A)	△4,986	△505	△477	△427	
増減率(%)	△18.8	△36.1	△29.8	△53.4	
(ご参考)前期実績 (平成20年10月期)	24,927	1,403	1,544	714	15.72

平成21年10月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年11月1日～平成21年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,300	800	1,000	650	14.38
今回発表予想(B)	16,213	535	751	255	5.64
増減額(B-A)	△3,087	△265	△249	△395	
増減率(%)	△16.0	△33.1	△24.9	△60.8	
(ご参考)前期実績 (平成20年10月期)	17,985	922	1,090	557	12.25

修正の理由

連結・個別の業績

世界的な景気低迷の影響を受け、有機中間体とアミン類等の需要が減少し、期末にかけて海外向けの農薬原体が在庫調整局面に転じて販売が減少しました。これら売上高の減少と製品構成の変化、更には為替が計画レートより円高となったことにより各利益が減少しました。以上の理由により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益において、前回の予想を下回る見込であります。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

以上